



コロナではなく、突然の緊急入院となりました。
4月16日木曜日の朝方、ヨーグルトを飲むと急に胸がむかつき嘔吐した。ピンク色の綺麗な吐瀉物であったが、続いて真っ赤な第二段がでた。さすがにこれには驚いた。

胃がんの可能性を考えて、コロナ騒動中だが命は惜しいので、天使病院を早速受診した。採血とエックス線撮影の後、問診があったが、血液検査の結果は異常はなく、内視鏡検査となりました。

内視鏡検査中に食道の裂傷が見つかり、クリップ4つで止める。耳元で、「結構血が出てるな」「うまくいった」とか言われたのだが、これは精神的にはよくないね
マロリー・ワイス症候群（食道裂傷）とのことで、即刻10日間の入院との医師のご託宣がありました。外出許可を得て、タオルや着替えなどを取りにいったん家に戻り、大学には10日ほど入院で休むことを伝え、ついでに大学に置いてあった必要品を取り、学長には入院することを伝えました。

まずは、絶食療法ということで、5日間ほど点滴と水だけで過ごしました。再検査の結果、裂傷がかなり綺麗に治癒して来ていたため、5日目の夕食から三分粥の食事が始まり、社会復帰に向けた食事となりました。翌日の昼飯から五分粥となり、22日の昼食から普通のお粥になり、おかずも蒸し物と煮物だけだったのが、焼き魚が出てきました。23日朝の採血では、なぜか1回目右腕からは失敗し、再度左からトライし無事に終了しました（男性の看護師、もしかすると臨床検査技師か?）。

昼飯から普通のご飯になり、午後にめでたく退院となりました。まあ、貴重な患者体験をしましたが、一週間後の今も点滴をした辺りの血管と筋肉が痛い。

【鼻血が・・・】

断酒中なので、どうしてもお菓子とかコーラなど、普段なら食べたり飲んだりしないものを飲食してしまう。そのせいか、4月26日の日曜日の夜、寝る直後に久しぶりの鼻血です。勝手な推測では、胃カメラを入れた左側からの出血なので、検査時の傷が血圧の上昇で破れたのかなと思います。かなりの量だったので、絨毯を汚してしまい、掃除するはめになりました。

翌日の27日の朝食後、排便中にまた鼻血です。今度はトイレの床掃除をしました。昨日と同じ左側なので、血圧が上がるとまずいようなので、これから一気に血糖

値や血圧が上がるような食べものや、行動には気を付けねばと考えています。

【断酒18日目】

食道裂傷で入院してから、アルコール抜きをしています。退院後のひとり暮らしで、酒抜きの食事はかなりきついです。

コロナ騒動のため、大学は休業状態なのですが、遠隔授業の準備で結構忙しいです。音声入りパワポを作成するのに疲れたので、北大近くのそば屋まで、散歩がてら歩いて行って来ました。入院による足の筋力劣化であまり速く歩けないので困ります。

札幌は、コロナ流行の第二波の最中ですが、近所の公園には散歩やジョギングする人たちが、そこそこいました。急激に気温が上がった札幌は、桜の見ごろです。また、歩道にはところどころに花壇があり、気分が和みます。

そば屋もやっていて、盛りそばと野菜天ぷらを久しぶりに食べて、ふらりふらりと帰ってきました。少なくともひとは断酒して、食道を修復するつもりでいます。



【断酒4週間目】

マロリーウイルス（食道裂傷）でアルコール抜きの生活も、早くも4週間が立ちました。もうすぐ酒が飲めると考えていましたが、夢は遠のきました。

先日、病院に行ったところ、あと2カ月後（7月7日）に胃カメラで食道の状態を見て、判断することでした。まあ、考えてみると、結構な傷ですから、もう少しで死ぬかもしれないわけなので、当たり前ですね。実際、父はそれで亡くなった訳ですから。

しかし、コロナ騒動で東京に戻れないし、今年は運が悪いのかなとか、北海道と相性が悪いのかなとか、最近考えてしまいます。

東京に戻りたいな。北海道は、私には向いていないのかな、などと最近はやや鬱気味に考えています。

【断酒6週間目】

早いもので、すでに断酒6週間目を迎えました。最近、牛乳とヨーグルトを毎食欠かさずに摂取しています。なんか、このままアルコール抜きの人生になるような気もしますが、多分、一度飲むとまたもとの生活に戻ると思います。

大量飲酒が良くないので、とにかくストレスのない生活を送りたいのですが、札幌では無理そうなので困ります。



【ビールが・・・】（5/28/2020）

久しぶりにホームページを更新して眠りについた。相変わらず、ある温泉場に大学院時代の仲間たちと遊びに行くという、変な夢を見た。何で繰り返し、何度も同じような温泉に行く夢を見るのか分からないのだが、また見てしまった。

そこで、ついビールを飲んでしまった。「ワー」となって目が覚めたのだが、断酒後、夢でアルコール類を飲むのは初めてであり、自分でも酒を飲みたいのかなと、その理由を考えてみた。

私はテレビ好きなので、いつもテレビを点けておくのだが、大体がビールのコマーシャルが多すぎるように思う。ビールの宣伝を見ると、やはり良くできていて、ビールをコップに注ぐ音、グラスと黄金色のビールと泡、そして飲む時の音や飲み方が、見ているこちらを誘っている。

断酒中の人間には、テレビは厳禁かもしれないと思ったのである。うまそうだなと思って、眠りについたのが、多分、夢でビールを飲んだ原因に違いない。

早く、胃カメラ飲んで、ビールが飲めるようになりたい。